

静岡県立静岡聴覚特別支援学校（静岡聾学校）

学校だより

令和3年度第4号（令和3年5月21日発行）



「木に泡のようなものがある！」

ある朝、小学部の子どもが、不思議なものを発見したことを、昇降口にいる教員に伝えてきました。

子どもたちの話から、もしかしたら「モリアオガエルの卵かな？」と思い、休み時間に子どもたちと『謎の泡』のある木を確認しに行きました。



←←←「これだよ！」

確かに、学校の桜の木の割れた部分に妙な泡状のものが…



子どもたちと一緒に、モリアオガエルの卵の写真と見比べてみると、『謎の泡』は、「毒？」「木の枝にぶら下がっていない」「モリアオガエ



ルの卵とは違うな」

そこで、恐る恐る『謎の泡』を触ってみ

ると、「硬いよ」「発泡スチロールみたい！」

実はそれは、「発泡ウレタン」（スプレー式断熱材）というもので、割れた木の間に埋めて木を助ける「薬」でした。本校技能員の望月さんが、学校の木を助けるために処理をしたのです。

残念ながら、期待したモリアオガエルの卵ではなかったですが、子どもたちの謎が解決し、学びが広がりました。

（余談ですが、モリアオガエルはイモリを餌にします。数日前から行方不明になっている小学部のイモリが、モリアオガエルの餌にならなくてよかった…とホッとしました）

～お願い【再掲】～

中村町にお住まいの方で、陶芸の窯（電気窯）をお持ちで、御協力いただける方がいらっしゃいましたら、学校に御連絡いただくと幸いです。



校長 松本 仁美

